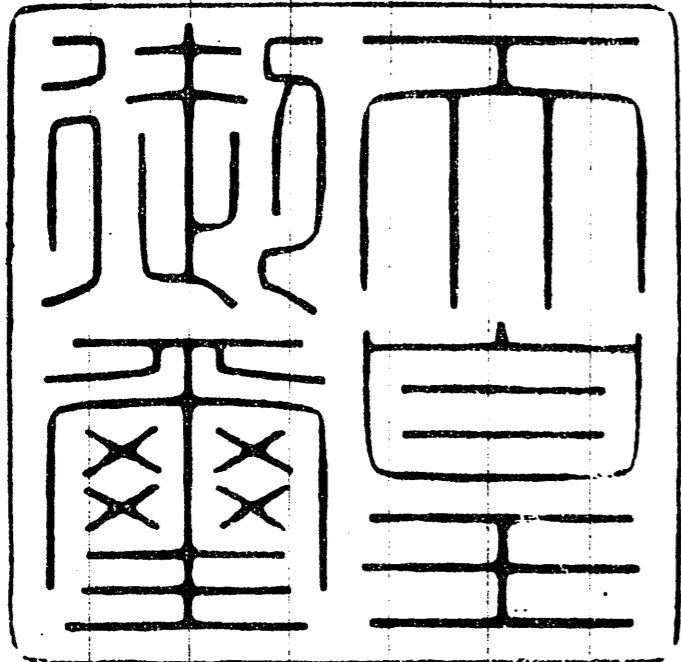


勅令第三百十四號

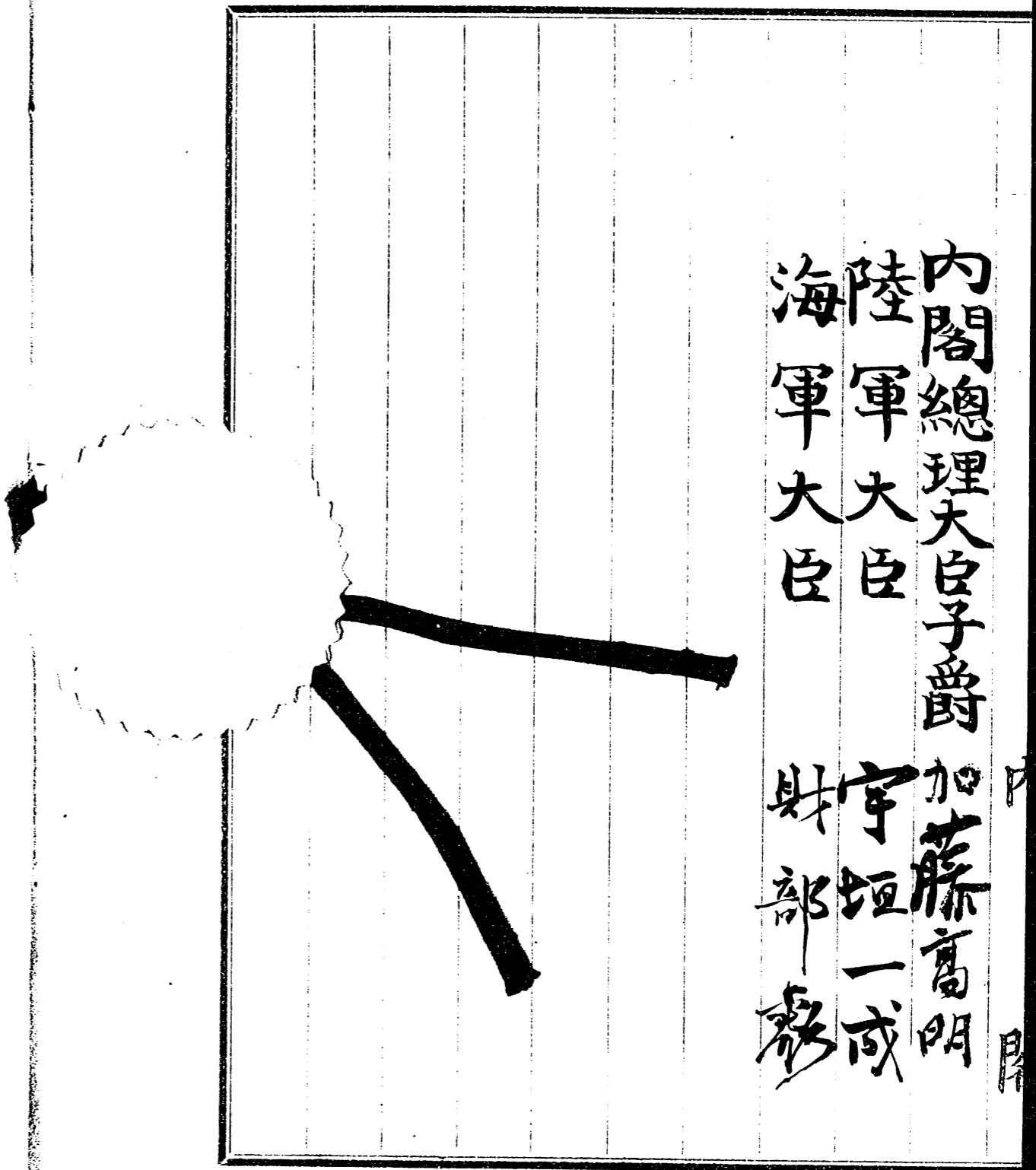
朕化學兵器手當給與ノ件ヲ裁可シ茲ニ  
之ヲ公布セシム

嘉仁  
裕仁



大正十四年十一月十四日

内閣總理大臣子爵加藤高明  
陸軍大臣 宇垣一成  
海軍大臣 財部彪



勅令第三百十四號  
化學兵器ニ関スル研究ノ為其ノ試験製  
造検査及取扱ニ從事シ直接其ノ危害ヲ  
受クル虞アル陸海軍軍人軍屬軍屬ニ非  
サル職工ヲ含ムニハ別表ノ化學兵器手  
當ヲ給ス  
本令ヲ適用スヘキ化學兵器ノ範圍及化  
學兵器手當ノ給與細則ハ主務大臣之ヲ  
定ム

別表

階	陸軍		海軍		月額
	陸	軍	海	軍	
將校、同相當官、高等文官、同待遇者	准士官、見習士官、見習醫官、見習藥劑官、見習獸醫官、判任文官一等	士官、特務士官、高等文官、同待遇者	候補生、准士官、判任文官一等	六十圓以内	
下士、判任文官二等以下、判任文官待遇者	下士官、判任文官二等以下、判任文官待遇者			四十圓以内	
				三十圓以内	
				二十圓以内	

備考

一 主務大臣ハ常時ノ勤務ニ非サル者ニ對シ月額ノ十分ノ一ヲ起工アル範圍内ニ於テ日額ニ依リ化與テ兵器手當ヲ給スルコトヲ得但シ一月内ニ於ケル支給額、合計八月額ヲ超スルコトヲ得ス

二 特ニ危険ト認レル作業ニ從事スル者ニ別ニ月額ノ十分ノ一以内ノ日額ヲ増給スルコトヲ得但シ一月内ニ於ケル其ノ支給額ノ合計八月額ノ五割ヲ超スルコトヲ得ス

三 陸海軍ニ於ケル本表ニ掲ケサル者ニ對スル化與テ兵器手當ノ額ハ本表ニ準シテ主務大臣之ヲ定ム

附則

本令ハ大正十四年五月一日以後ノ給與ニ付之ヲ適用ス